

## なるほど良くわかる 病気あれこれ

このコーナーでは、皆様の身近にある病気について、紹介・解説させていただきます。

### [第1回] 浮腫(むくみ)について



浮腫とは身体の一部または全身がむくむことです。ひと口に「むくみ」と言っても、その原因は様々で、当然のことながら治療法や予後も異なります。

一般的に、「むくみ」は身体の一部に出現する局所性浮腫と、全身に出現する全身性浮腫に分けられますが、局所性浮腫は内科的に頻度が低いので、今回は全身性浮腫について述べてみましょう。

全身性浮腫をきたす疾患として、以下のようふしゅにまとめることができます。

#### 腎臓疾患に伴う浮腫(腎性浮腫)

・急性腎炎、ネフローゼ症候群、腎不全

#### 心臓疾患に伴う浮腫(心性浮腫)

・うっ血性心不全

#### 肝臓疾患に伴う浮腫(肝性浮腫)

・肝硬変

#### 内分泌疾患に伴う浮腫(内分泌性浮腫)

・甲状腺機能低下症、甲状腺機能亢進症

#### 栄養障害に伴う浮腫(栄養性浮腫)

・低栄養状態

#### 薬剤の副作用による浮腫(薬剤性浮腫)

・甘草、経口避妊薬

個々の疾患で「むくみ」の成り立ちを説明するのは非常に難しいので、一般的に「むくみとは、血管内の水分が何らかの障害により血管外に移動し、皮下組織に異常に溜まった状態」と理解しておくのがよいかと思いません。

「むくみ」がある場合、以下のことが問診で確かめられます。

急に起こったのか、徐々に起こってきたのか。

続いているのか、時々出るのか。

尿量に変化はないか。

他の症状はないか。

体重の変化はないか。

内服中の薬剤はないか。

女性であれば妊娠の有無。

過去に何か病気をしていないか。

あとは診察・検査でほぼ診断がつき、治療方針が決められます。しかし、明らかな「むくみ」を認めても検査ではなんら異常がない場合があり、これらを総称して「特発性浮腫」と呼んでいます。若年から中年の女性に多い傾向があり、ほとんど治療を要しませんが、塩分摂取を控えたり、まれに利尿剤を服用してもらうこともあります。

このように「むくみ」を認めても軽いものから重い疾患に伴うものまで様々です。自己判断で安易に塩分を控えたり利尿剤を服用したりしないで、まず病院を受診し、その原因をはっきりさせることが大切です。

副院長 高田 徹



## 健康相談のご案内

8月4日(水) 14:00 ~ 16:00、七飯町健康センターアップル温泉にて、当院の看護師が皆様から健康相談をお受け致します。当日は、身長、肥満度、体脂肪、血圧、血糖値の測定を行い、その結果をもとに、生活面の注意点などをアドバイスさせていただきます。皆様のご利用をお待ちしております。

すべて無料です!!